

私立学校におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年4月29日（木）、本市内の私立学校において、感染対策が十分に行われていない中で、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・4月25日（日）に、学校の教職員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・また、同患者とクラブ活動で接触の可能性があった生徒1名が、4月26（月）に、体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・さらに、前記患者がクラブ活動している体育館で別のクラブ活動を指導する教職員1名が、4月27日（火）に、体調不良のため、PCR検査を実施したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・このため、これらの患者と接触の可能性があった生徒及び教職員55名（生徒52名、教職員3名）が、PCR検査を順次実施したところ、4月30日（金）までに32名の陽性が確認されました。

（4月26日結果判明：1名（4月27日公表）
4月27日結果判明：1名（4月28日公表）
4月28日結果判明：2名（4月29日1名公表、1名は市外の保健所から公表）
4月29日結果判明：25名（4月30日20名公表、5月1日2名公表、
3名は市外の保健所から公表）
4月30日結果判明：6名（5月1日公表）

- ・患者については、1名は感染症指定医療機関等に入院し、21名は宿泊施設で療養をしており、13名は療養先を調整中です。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、県外往来に関しては現在調査中です。

2 患者概要

(1) 年代

区分	10代※	20代	40代	計
教職員	—	1	2	3
生徒	32	—	—	32
合計	32	1	2	35

※ このうち4名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地 広島市

(3) 症状 軽症または症状なし